

(様式1)

# 個別施策評価調書

(平成30年度実績)

主管部	市民部	
関係部		

基本施策	1-4 共生のまちづくりを推進する
個別施策	② 男女共同参画社会の推進
個別施策の方向	すべての市民が性別にかかわらず尊重しあい、また自らの意思により、社会のあらゆる分野に参画する機会を確保することにより、男女が均等に利益を享受し、ともに責任を担う男女共同参画社会づくりを目指す。

決算及び事業費内訳 (単位：千円)										
H27年度	決算	事業費	7,492	人件費	10,355	事業コスト	17,847			
	事業費内訳	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他特財	0	一般財源
H28年度	決算	事業費	7,259	人件費	8,725	事業コスト	15,984			
	事業費内訳	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他特財	0	一般財源
H29年度	決算	事業費	7,622	人件費	9,023	事業コスト	16,645			
	事業費内訳	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他特財	0	一般財源
H30年度	決算	事業費	8,264	人件費	8,842	事業コスト	17,106			
	事業費内訳	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他特財	0	一般財源

市民満足度 (市民意識調査)	H27年度	H29年度	前回比
つくば市の現状やまちづくりへの取組について	23.5%	25.1%	1.6%
19) 男女共同参画			

平成30年度つくば市行政経営懇談会 評価結果		
総合評価	B	施策について成果が確認でき、更に向上させるために一部改善が必要であると判断される。
提言	<p>セミナーについては、男女共同参画社会をより広い意味で捉え、共生社会を目指すような内容を工夫されたい。</p> <p>また、一つの指標として、女性の管理職の割合や、育休の取得率等を加え、目標、実績の提示を工夫されたい。</p>	

<b>施策の 取組概要</b>	<p>ワークライフバランス、ダイバーシティ、女性活躍推進などに関するセミナー事業や、市民と男女共同参画を推進している活動団体との交流の場となる男女共同参画会議を開催し、共生社会に関する意識啓発活動を展開する。</p> <p>さらに、生き方や家庭、人間関係などの悩みを抱えた方に対して「女性のための相談室」や「男性のための電話相談」実施する。</p>
<b>施策の 成果</b>	<p>年間15回開催したセミナーには各回30人程度、合計309人（男性97人、女性212人）の参加があったほか、つくばカピオで開催した男女共同参画会議には合計224人が参加し、各会開催後のアンケート調査では「とてもよかった」、「よかった」という回答が100%と参加者の満足度が高く、多くの市民に男女共同参画について啓発することができた。</p> <p>また、女性のための相談室及び男性のための電話相談には、年間延べ588件の相談があり、必要な情報提供や社会資源の紹介、アドバイス等を行うことで問題解決の一助となることができた。</p>
<b>課題と 改善目標</b>	<p>セミナー事業については、より多くの市民に男女共同参画や共生社会について関心を深めてもらうため、さらなる内容の充実を図るとともに、会場、日時、広報活動等を工夫する。</p> <p>また、多様な相談内容に対応するため、相談員研修会及び事例検討会を開催し、相談員のスキルアップを図るとともに、各種専門機関との連携を進める。さらに、庁内関係各課をはじめ、国、茨城県、各NPO団体との連携の強化のために、積極的に情報交換の場に参加する。</p>

<b>自己評価（所管部署評価）</b>		
<b>自己評価</b>	B+	施策について成果が確認でき、さらなる向上が期待できると判断される。